

商学部経営学科

学位（教育）プログラム名：経営学

本プログラムでは、ディプロマ・ポリシーで掲げた「知識・理解」「技能」「態度・志向性」を修得することができるように、講義科目および演習科目を体系的かつ段階的に編成します。なお、経営学科の講義科目および演習科目は、経営学関連の科目および会計学関連の科目に大別することができます。

1年次には、経営学および会計学に関する理論的・歴史的・実践的な知識を学ぶ基礎的専門教育科目として、経営学関連の「理論・歴史」「経営」「企業」の領域および会計学関連の「財務会計」「管理会計」の領域の入門科目を配置します。また、小人数クラスで、グループワークやコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を高める経営基礎ゼミナールを配置します。さらに、実学である経営学と会計学に必要な多種多様な知識、見識を修得するために、人文科学、社会科学、自然科学をはじめとする共通教育科目、法学、経済学等の関連教育科目を1年次から配置します。

2年次以降は、経営学関連の「理論・歴史」「経営」「企業」「数学・統計」「地域」の領域および会計学関連の「財務会計」「管理会計」の領域に関して、学生が専門領域ごとに体系的に学びを深められるように、年次進行に従って段階的に高度化する専門教育科目および関連教育科目を配置します。合わせて、2年次後期から、企業や組織に貢献できる人材に必要な「企業や組織の問題を発見し解決する力」、「協働して問題解決にあたることができるコミュニケーション能力」、「社会や組織の発展に貢献するためのプレゼンテーション能力」を一層高めるために、小人数クラスによる専門演習科目を配置します。この専門演習科目を履修すれば、同じ担当教員のもと、同じ専門領域に関して4年次まで2年半継続して履修することになります。それによって、1つの専門領域を深く学修することが可能となります。3年次以降の履修計画は、この専門演習科目を中心に組み立てていきます。

3年次には、専門演習科目を中心に、一般講義よりも深く専門領域を学ぶと同時に、それに関連する領域の専門科目を履修します。それによって、より体系的な学修が可能となります。最終学年である4年次には、専門演習科目において、大学4年間の学修の集大成として卒業論文を作成することが可能です。